

86万人に笑顔を広げたい。山梨県内の有志でつくる「甲州笑顔引き出し隊」(今野喜信隊長)は、職場や地域に笑顔を増やそうと「笑顔のコーチング」講座を開いている。参加者は笑顔になつた体験を聞き合うなど、笑顔になるヒントを探す。「暗い顔だと体調が悪くなることもあった」という今野さん。「笑顔でいましょう」と開いた今野さんによる講習会をのぞいた。(橋田俊也)

## 甲州笑顔引き出し隊が指南講座

はじめは笑顔の種類を当てる「笑顔つこ」。2人一組になり、「笑顔係」となつた人の笑顔がどんな感情をほらんでいるか回答者が答える。初対面の人があ打ち解けるようにという意図がある。

次は「笑顔のヒーローインタビュー」。インタビュアーはヒーローに見立てた相手から「自分が笑顔になつた体験」「誰かの笑顔を引き出した体験」をそれぞれ細かく聞いていく。「相づちを打つたり、繰り返したりしながら傾聴するのがポイント」(今野さん)だという。

聞き取った内容を他のメンバーと共有した後は、自分の「笑顔のスイッチ」を発表し合う。参加者からは「野菜を収穫して食べること」や「きれいな花を見たとき」など次々と出てきて、次第に笑顔も増えていった。

### ヒント広める

笑顔のコーチングのプログラムは、NPO法人ハロードリーム実行委員会(事務局・東京)が考案したもの。今野さんは講義を開くにあたり、同法人の「笑顔のコーチングファシリテーター(講師)養成講座」を受講し、山梨県内では初めて認定された。

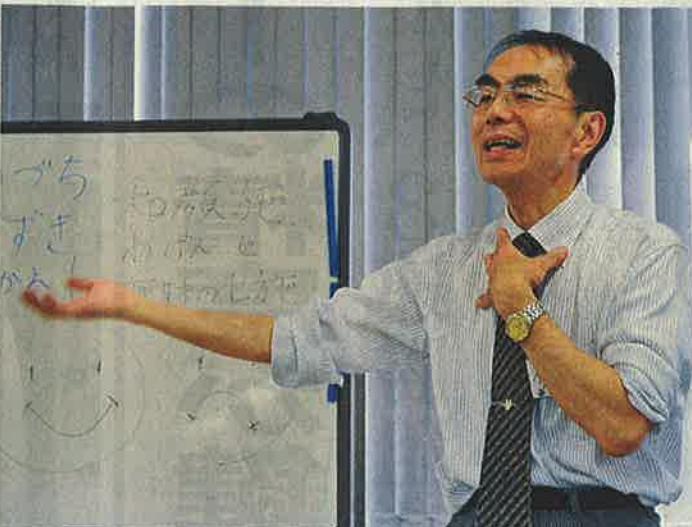
笑顔の引き出し方について説明する今野喜信さん



かれたコーチング講座をきっかけに発足した。「86万人の笑顔を生み出すためにできることから始めよう」(今野さん)と講座に参加した主婦や会社員らのメンバー4人と共に立ち上げた。

会社員の今野さんは約2年前、県内に転勤。前任地の大坂府で人事部門を担当し、リストラ計画にも直面。「暗い雰囲気の職場をなんとか明るくしたかった」という。そのとき、府内で「笑顔のコーチング」講座が開かれる」と

## スマイルもっと暮らしに



時折おやじギャグを織り交ぜて進められた今回の講義は謎掛けで締めた。笑顔とかけて、安物のストッキングと解きます。その心はー? 「すぐに『伝染(伝線)』します」

今野さんは甲府市の出前講座の講師に登録。場所代やコピー代など実費(1人500円まで)で講座を開いている。「子育てや職場、地域で『笑顔のコーチング』のスキルを生かしてほしい」と受講を呼び掛けている。

今野さんの出前講座に関する問い合わせは甲府市生涯学習課、電話055(223)7323。

### おやじギャグ

を知つて足を運び、「笑顔のヒントが詰まっていた。多くの人に広めたい」と思ったという。

## 職場や地域に出前 体験談を通じて共有